

日本共産党

こんにちは 市会議員
南畑さち代です

2010・4・22
連絡先
453-7758

代表質問 旧同和行政は直ちに廃止を！



日本共産党 和歌山市会議員
南畑 さち代

私は2010年当初議会で3月2日、
党・市議団を代表して大橋市長に質問し
ました。要旨は次のとおりです。

旧同和行政について

市長、「公平・公正性が
十分取れていない」と答弁

質問

市長は、施政方針で「公平・公正な行政」を進めていき「厳しい財政状況の改善を進める上で、市民の皆さんにもご負担をお願いした」と述べられました。公平、公正な財政運営といえない旧同和行政について市民からその必要性について疑問の声が上がっています。

そもそも、国の同和对策特別法は、すでに7年前に終結しましたが、市は今も独自策を続けています。例えば、旧同和住宅の家賃は、最大6割も減免する制度ですが、所得の実態など市

民から見て納得できる基準や根拠が明示されないまま継続され、年間で3億6千万円もの減額となつていきます。エレベーター管理人報償金制度（一般市営住宅は住民がボランティアで実施）は、旧同和住宅に限って17人に年間総額1140万円を支給しています。また、旧同和住宅の駐車場料金の徴収は、長きにわたって徴収せず、放置してきました。

これら旧同和对策事業は、公正・公平な行政運営とはいえず、直ちに廃止すべきだと思えますが、認識はいかがでしょうか、また、いつ終結し廃止するつもりなのかお答え下さい。

答弁

施策の必要性の有無や廃止の時期も含めて、十分検証し、対応していきます。他の施策との公平・公正性が充分取れていない所もあることは承知しているが、必要な事業については、多くの市民の理解を得ながら継続して取り組んで参ります。いずれにいたしましても是正への努力は今後も行いながら、財政運営を進めていきます。

エレベーター管理人報償金は平成21年度まで2割削減を実施しています。22年度以降、削減

こんにちは！ 奥村のり子です

2010年度予算を審議する定例2月議会が3月18日閉会しました。私は予算特別委員会で総括質問に立ち、最終日は知事提出67議案のうち6つの議案について反対討論をおこないました。税収が160億円減と

昨年を引き続いて大きく落ち込むなかで、まずは大資産家優遇税制ともいえる株



和歌山県議会議員
奥村 のり子

式譲渡所得や配当所得にかかる税率の引き下げはやめるべきです。また見通しのない関西電力LNG火力発電所へのタンカー接岸に向けた下津港北港地区の南防波堤建設の工事に3310万円計上されており、無駄な国直轄事業といえます。それよりも県内業者の仕事を増やし、正規雇用を拡大し、地場産業の活性化、社会保障制度の充実を図ることが最優先です。真に「希望と安心」のもてる県政実現のためにがんばってまいります。

社会保障・セーフティーネットについて

質問

退職者、失業者の
住居の確保について

08年12月、国土交通省が「市営住宅の使用が出来るよう」また、「市営住宅の長期空家補修状況、市の（裏面につづく）」

廃止に向けた取り組みを行っていきます。駐車場料金問題は規則の整備等を急ぎ、23年度から順次有料化を図ってまいります。

についても地域住宅交付金により支援される」と通知されている。しかし、せっかくの通知が生かされておらず、昨年9月時点での入居者はいないと聞いているが現時点での活用、周知の

